

いざというときに

心肺蘇生法

人工呼吸

人工呼吸は脈拍があって呼吸がない患者に行います。



①患者を仰向けに寝かせ、頭の横に座る。そして、片手を額に当て、頭を後ろに反らせるとともに、もう一方の手をあご先に置いて引き上げ、気道を確保する。(口のなかに異物があれば取り除く。)



②次に、額を押さえた手で患者の鼻をしっかりとつかむ。



③口を大きく開いて患者の口をふさぎ、息を吹き込み、患者の胸が膨らむのを確認する。吹き込むリズムは4～5秒に1回くらい。

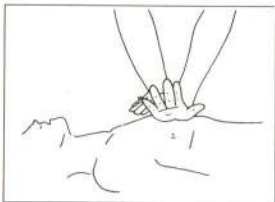


④吹き込み終わったら、口を離して、吐き出される空気(呼気)の音を聞き、胸の動きも確認する。人工呼吸は呼吸が完全に回復するか、救急隊や医師に引き渡すまで続ける。

心臓マッサージ

脈拍、呼吸がない患者に行います。人工呼吸と組み合わせ、心臓マッサージ15回に人工呼吸2回の割合で繰り返します。

- ①平らで硬い場所に仰向けに寝かせて、気道を確保する。
- ②患者の横にひざをついて座り、胸骨の下端から2～3センチくらい上部(両方の乳頭を結んだ線上)に両手の手首に近い手のひらを重ねあわせて乗せる。



- ③腕を伸ばした姿勢で、体重をかけるようにして胸骨をグッと押す。この繰り返しを成人の場合には1分間に80～100回ぐらいのリズムで行い、脈が打つようになるまで続ける。



ですから、呼吸や脈拍のない患者を放置したまま救急隊員に引き渡したのでは、かりに生命を救えたとしても元の社会生活に戻ることは非常に困難となります。そこで、そのような場合には、一刻も早く応急手当てを行う必要があります。

ます。この間に応急手当てを行うのはそこにいた「あなた」なのです。

正しい応急手当ては講習会で

大館広域消防本部では、偶数月に応急手当ての定期講習会を行っていますので、いざというときのためにどうぞ受講してください。また、町内会や子供会、仲間など、受講者が十人以上いますと、救急隊員が直接出向いて講習会を開催します。どうぞ気軽にお申し込みください。

大館広域消防署救急係
☎43-4151

ケース1

母親がいつものように二人の子どもをお風呂に入れようとした。最初に一歳になる下の子をお風呂に入れたまま、上の子の世話をしていました。五分後に浴室内に入ってみると、下の子が浴槽にうつぶせで浮いていました。急いで引き上げたところ、体は硬くなっており、逆さにして水を吐かせましたが、すでに呼吸はありませんでした。父親に助けを求め、父親がテレビで見て少し覚えていた「心肺蘇生法」を試みたところ、下の子が泣き声を上げました。

応急手当てで助かりました

ケース2

もともと心臓に持病があったAさんは、運動会に参加し、競技中に突然倒れました。看護婦でもあるAさんの妻が駆けつけ、119番通報をお願いするとともに意識と呼吸と脈の確認をしました。しかし、何の反応もありませんでした。周囲に人が集まってきたので、不安で慌ててしまつた状況のなかで、Aさんの妻は、夫を助けたい一心で心肺蘇生法を行いました。その後、救急車で搬送された病院でAさんの心臓は動き始め、呼吸も再開しました。

見て、触れて、救急を体験

『救急フェア'98』

とき・9月9日(水)

10時～15時

ところ

いとくショッピングセンター

コミュニティ広場

催し

○救急車や救急に関する装備、機材の展示

○救命、応急処置の講習

○有浦保育園の園児による救急車の写真会

○救急ビデオの上映

ほか